

## 第16回 全日本ユース(U-15)フットサル大会 石川県大会 実施要項 (案)

1. 名称 第16回 全日本ユース(U-15)フットサル大会 石川県大会
2. 主催 (社)石川県サッカー協会
3. 主管 (社)石川県サッカー協会 競技会実施委員会 3種部会
4. 後援 北國新聞社
5. 協賛 (株)ミカサ
6. 期日 2010年10月23日(土)、24日(日)
7. 会場 ジョイアクロス 2面 (かほく市高松)
8. 表彰 優勝チームに対し、2010年11月27日(土)、28日(日)に福井県で開催される予定の北信越大会への出場資格を与える。  
また、優勝・準優勝チームには記念品・賞状、3位チームには賞状を授与する。
9. 参加資格 (1) 2010年度財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った15歳未満(ただし、中学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。  
また、本県内を活動地とするチームであり、中学校在学中の選手が5名以上含まれていること。  
(2) 第1項のチームに登録された本県在住の選手であること。  
また、本大会の予選となる大会で他のチームで大会登録されていないこと。  
(3) 第1項に定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。  
(4) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。  
(5) 参加チームは有資格審判員を1名帯同できること。  
(6) 参加選手は傷害保険(スポーツ傷害保険等)に加入していること。  
(7) **参加チーム代表者は、石川県在住で申込期限の時点で成人であること。**
10. 参加チーム **13チーム** (09年度12チーム、08年度11チーム、07年度8、06年度14)
11. 参加申込 (1) 参加申込(10月6日締切)をしたチームは大会参加費**5,000円**(チーム登録料1,000円を含む)を監督会議当日に支払うこと。  
また、2次リーグ進出チームは追加参加費**4,000円**を大会2日目に支払うこと。なお、(社)石川県サッカー協会に第3種チームとして加盟登録していないチームは、スポット登録料(別途1,000円)が必要となる。  
(2) **大会出場登録人員は、上限を設けない。**  
(3) 本大会登録票は大会初日に2部提出すること。
12. ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも)。  
(2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。  
(3) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。  
ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。  
(4) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。  
(5) ユニフォームの色、選手番号の登録票提出日以降の変更は認めない。  
(6) ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。  
(7) その他の事項については本協会「ユニフォーム規程」に則る。
13. 競技規則 (1) 財団法人日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則2010/2011」による。  
**ただし、ベンチ入りできる選手数は15名とする。**  
(2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。  
(3) 本大会中、2度の警告を受けた者は、次の1試合に出場できない。  
ただし、予選1次リーグでの警告は2次リーグには持ち越さない。  
(4) 競技時間：(14. 競技形式に記載)  
(5) 競技場：原則として36m×18m、インドア  
(6) 使用球：フットサル用ボール(ミカサ球)

- (7) シューズ：フットサル用シューズ、または体育館用シューズを使用する。  
底の接地面が黒いものは不可。
- (8) すねあて：必ず着用すること。
- (9) メンバーチェックは、予選リーグでは当該日の各チーム最初の試合のみ登録メンバー全員について行い、用具チェックは試合ごとにベンチ入りメンバーのみ行う。決勝トーナメントでは試合ごとに行う。

#### 14. 競技形式

[予選1次リーグ] ……10月23日(土) ジョイアクロスの計2面

- (1) 3ブロック (A～C) での4～5チーム総当たりリーグ戦方式。
- (2) 試合時間は、15分ー(5分)ー15分のランニングタイムとする。  
**但し、重大な事故があった場合は時計を止めることがある。**  
タイムアウトはとることができない。
- (3) 順位は、①勝ち点(勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点)、②得失点差、③総得点数、④当該チームの勝敗の順で決定する。ただし、④までで2次リーグ進出チーム及びその順位が決しない場合で、3チーム以上の場合には抽選、2チームの場合は5人制PK方式によって順位を決定する。
- (4) 各リーグ上位2チームと3位中2チームの計8チームが予選2次リーグに進出する。なお、3位チームは上位2チームとの対戦成績を比較して決定する。

[予選2次リーグ] ……10月24日(日) 9:40～ ジョイアクロス2面

- (1) 2ブロック (S・R) 4チーム総当たりリーグ戦方式。
- (2) 試合時間は12分ー5分ー12分のランニングタイムとする。  
**但し、重大な事故があった場合は時計を止めることがある。**  
タイムアウトはとることができない。
- (3) 組み合わせは以下の通りとする。  
Sリーグ・・・A1位、B2位、C1位、3位中2位  
Rリーグ・・・A2位、B1位、C2位、3位中1位
- (4) 各リーグ内のポジションは、1次リーグでの上位3チーム間の対戦成績を比較して成績上位からA・I・U・Eとする。(並んだ場合はAリーグ優先)
- (5) 順位の決定は、1次リーグと同様とする。
- (6) 各リーグ上位2チームが決勝トーナメント(準決勝)に進出する。

[決勝トーナメント] ……10月24日(日) 14:30～ ジョイアクロス2面

- (1) 4チーム トーナメント方式。3位決定戦は行わない。  
※ 準決勝2試合が終了した時点で3位の表彰を行う。
- (2) 試合時間は、10分ー5分ー10分のプレーイングタイムとし、最大1分のタイムアウトを前後半各1回とることができる。タイムアウト時に、選手はベンチに戻ることができる。  
また、選手の交代はタイムアウト中はできない。(再開直前は可能)
- (3) 試合時間を終了して同点の場合、準決勝では5人制PK方式で決定する。  
決勝戦では5分間の休憩後に5分ー1分ー5分の延長戦を行い、  
なお決しない場合は5人制PK方式で決する。

- 15. 審判 各チーム1名の帯同審判員(フットサルの審判資格を持つ者)に審判を割り当てる。審判割当チームから得点係とタイムキーパーを出すこととする。(予選は生徒可)準決勝は主審・副審は協会派遣、第3審とタイムキーパーは2次リーグ3・4位チームの帯同審判員で行う。決勝は全て協会派遣審判員とする。  
(帯同審判員が確保できないチームは参加申込ができない)

#### 16. その他

- (1) ベンチ入りできる役員は3名とする。
- (2) 大会初日にフットサル大会登録票を2部提出して下さい。  
大会初日にフットサル仮選手証を1部提出して下さい。
- (3) ユニフォームとベンチの決定は試合開始30分前に本部席にて行う。  
なお、予選リーグでは当該チーム同士で事前に協議しておくことが望ましい。
- (4) 参加資格に違反する等、何らかの不都合な行為があった場合には、当該チームの出場を停止する。
- (5) 各チームとも会場責任者の指示に従い、会場美化等に協力すること。  
(ゴミは会場設置のゴミ箱には捨てずに全て持ち帰ること)  
また、会場使用規定(割当駐車場、内履き持参など)を守ること。